

校長室
だよ

おみっ子

通信

令和6年1月20日
麻績小学校
No. 11



思い合いの心でみんなが笑顔！

令和6年（2024年）が始まりました。1月1日には大きな地震があり、多くの方が亡くなったり、ケガをされたりしました。子どもたちには、麻績村にも断層があることなどにも触れ、日々の安全確保や災害への備え等についてお話ししました。

3学期始業式 ～校長講話より～

冬休み中に大谷翔平さんからグローブが届きましたので、3学期の始業式で子どもたちに紹介しました。よく知られている大谷さんの言葉に「憧れるのをやめましょう」があります。

すてきなプレゼント

大谷翔平さん「野球しようぜ」



大谷翔平さんのことばから…

「野球しようぜ」→ ○○しよう
友だちをさそって、身体を動かそう
「あこがれるのをやめましょう」
→あこがれている ひと・もの・こと
をもっていますか？
近づく努力をしていますか？
やめるのは、超えるときです

子どもたちには、「その人のようにになりたい」と憧れるひとを、ぜひもってほしいと伝えました。その人に近づく努力をし、その人を超えるときに「憧れるのをやめる」のだと、話しました。

三学期始業式のお話



「とうりゅうもん」
黄河の上流に竜門という激流があり、その下に多くの鯉が集まり、ほとんどは急流を登れないが、もし登ったら竜になると伝えられている。

・夢や願いを実現させる・課題や困難を乗り越える

3学期は・・・48日！

「学び」友だち・体験・ふるさと
「交流」友だちグループ・中学校・保育園
「健康」心と体
・・・あつという間です。
進級や卒業（引継ぎ）を意識して、
○年生としてのまとめをしよう。

今年は辰年ということで、中学校の支援員の塚原明水先生から、龍の木工細工をいただきました。子どもたちには「登龍門」という言葉を紹介し「夢や願いを実現させたり、課題や困難を乗り越えたりすることで人は成長する」というお話をしました。

3学期はとても短いので、常に進級や卒業を意識して、各学年のまとめに取り組んでいきます。

スキー・そり教室 ～聖高原スキー場にて～



天候の関係で最高のゲレンデコンディションとはいきませんでした。スキー・そり教室を実施することができました。「ふるさとにスキー場がある」ということも、自然の豊かさや観光資源活用への取り組みなど、麻績村のよさ「らしさ」のひとつであると思います。インストラクターの方



ご指導いただき、滑る技能も高めながら、スキーやそりの楽しさを満喫することができました。

○学校より ～新しい職員を紹介します。よろしくお願ひします。～

3学期より、津田優弥（つだ ゆうや）先生が、新規採用の支援員として勤務しています。